

かもなっ子通信

令和6年3月29日発行

校長室だより No.77

(バックナンバーは本校のホームページに掲載しています。)

修了式 離任式、そして別れの春



校長の奥村 兆男(おくむら よしお)です。

いつも「かもなっ子通信」をご観くださり、ありがとうございます。第77号をお届けします。最後までお読みくださいますと幸いです。保護者の皆様には、本校の教育活動にご理解とご支援をいただいておりますことに深く感謝を申し上げます。また、登下校時の交通事故防止に向けて、適切にご対応いただいておりますことに厚くお礼を申し上げます。

写真は、22日(金)の修了式、離任式の様子です。体育館で一堂に会する形で実施しました。離任式では、児童代表が転退職される先生方に「お別れの言葉」を言いましたが、気持ちのこもった見事な挨拶でした。保護者の皆様には、「転任・退職のごあいさつ」をお届けしましたが、転退職者のうち、数名の者が4月から引き続いて本校の勤務となります。

さて、22日(金)に修了式がオンラインで行われ、花学年から1年生~5年生まで各学年ごとに、わたしが印象に残った学校生活の様子について話をいたしました。その後、担任から子どもたちに通知表(修了証)が手渡されました。4月からの1年を振り返りますと、これまでの「コロナ禍」を乗り越えた1年となりました。コロナやインフルエンザも収まり、

少しずつ、日常に戻りつつあると感じています。このような状況でしたが、子どもたちはよくがんばりました。その様子は、本校ホームページの「今日のかもなっ子」で、随時お伝えしてまいりましたが、ほぼ毎日お届けできましたのは、子どもたちの一生懸命な姿を保護者の皆様に紹介したい一心でありました。大人が考えている以上に、心身共に疲れている状態だったと思います。しかし、子どもたちは弱音を吐かず、何事にも真摯に取り組む姿が見られました。

昨年4月から加茂名小学校でお世話になっていますが、日々、緊張感をもって、身の引き締まる思いで教育に臨んでおります。そして、その責務に応えるため、教職員が一丸となり、「子どもや学校をよりよくしよう」と不断の努力を捧げているつもりです。しかしながら、正直に申し上げますと、すべてが「充実」ということでなく、いくつかの課題や反省点もございました。保護者の皆様からの「学校評価アンケート」にもたくさんのご意見やご要望が寄せられました。わたしが目指す「いじめ・不登校ゼロ」ひとつを取りましても、手を打ってきたつもりですが、まだまだ道半ばの感があります。決して「理想論」に終わらせることがないよう、できるところから改善してまいりたいと考えています。

最後になりましたが、今年度の本校教育へのご理解とご支援に対しまして深く感謝を申し上げます。4月からの新年度は、今年度の成果と課題を踏まえ、「安全・安心に」は大前提ですが、子ども重視、危機管理意識、スピード感の3つの視点に立ち、前例踏襲を是としない「判断基準」で決断し、斬新なアイデアを生む発想力と実行力、発信力を発揮してまいります。

今年度、保護者の皆様、地域の皆様には、本当にお世話になりました。4月からも、全教職員が心を合わせて、誠心誠意、がんばってまいります。

次号は、「

」の様子についてお伝えします。

